

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	217
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
法令・例規等					
事業目的		対象	製造業等を支える人材		
		意図	成長性の高い産業分野（航空機産業、健康医療、食品等）のクラスターを形成することによる新たな産業づくり		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
	専門人材（クラスターマネージャー等）を配置して、分野ごと支援事業を展開しました。航空機分野においては、プロジェクトも49社までに拡大し、生産性や技術力を向上するための人材育成、新たな取引先を開拓するための展示会や商談会等の営業活動を58回支援し、過去最高の受注実績額となりました。健康医療分野では継続して飯田メディカルバイオクラスターの医療系・食品系によるそれぞれ学習会等を開催し、製品等の開発を支援しました。また、飯田女子短期大学と連携し、新たにルミナコイド研究会を立ち上げ、商品化に向けた学習会をスタートすることができました。		新産業クラスター事業負担金 航空宇宙産業クラスター拠点工場借地料 地域経済牽引事業南信州広域連合負担金 航空機シンポジウム負担金 航空機産業受発注開拓事業負担金				6,200 4,869 4,613 1,000 4,259			
		その他の経費				0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	航空宇宙プロジェクト参加企業数	社	45	37	38	38	38	49		
	エアロスペース飯田共同受注件数	件	230	1,573	230	1,167	1,600	14,911		
	飯田メディカルバイオクラスター参加企業数	社	55	55	55	55	55	55		
	南信州食品産業協議会参加企業数	社	116	115	99	99	114	90		
1年度決算(千円)	予算額		23,211		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		20,941		(そ) ふるさと寄附金 11,431千円					
	財源の状況	国庫支出金	0		(そ) 諸収入（航空宇宙産業クラスター拠点工場用地貸付料） 4,869千円					
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	16,300							
一般財源		4,641								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	29	23,211	20,941	新産業クラスター事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識 ・航空機分野では、既存企業の育成支援を重点に取り組み、企業の体質強化により安定的な雇用の場の確保にはつながっていますが、雇用の場をダイナミックに創出するまでには至っておらず、航空機産業の集積化と新たな雇用を創出するためにも地域外からの企業の誘致が求められています。健康医療分野では、参加企業の減少に伴い、テーマや体制を再構築して、新たな商品開発等を目指す企業の支援に取り組む必要があります。									
上記の課題解決のための有効策 ・航空機分野では、引き続き長野県と連携し航空機にチャレンジしている既存企業の体質を強化（IoTやAI、ロボット化による生産性の向上等）しつつ、地域外への企業誘致活動を推進します。健康医療分野では、大学や研究機関等とのネットワーク強化によるテーマや体制の再構築とコーディネート機能を高めて人材育成と製品開発、販路開拓を支援します。									
次年度に向けての取り組み ・航空機分野では、既存企業の育成支援とエス・バードの機能や拠点工場（特殊工程）の強みを活かしたパッケージ戦略により企業誘致活動を積極的に展開します。健康医療分野では、新たに立ち上げたルミナコイド研究会の活動支援と医療器系分科会については、ビジネスネットワーク支援センターと連携して商品開発を支援します。									